

教育カウンセラー沖縄

〒902-0064 沖縄県那覇市寄宮 1-8-48 那覇教育会館 4階 電話 098-851-5257 代表：川上 啓一

1：教育カウンセリング夏期講座

2019年度夏期講座では、8月6日から8月12日にかけて10コマの講座が開設されました。357名の受講者が、それぞれの興味・関心のある講座を選んで学びを深められました。

初めて参加される受講者も増えております。そして、毎夏受講していただける会員の皆様のお顔をお見掛けしますと嬉しく感謝の気持ちになります。私ども沖縄教育カウンセラー協会では、今後も会員の皆様のニーズに即した講座を提供して行きたいと考えております。講師の先生方、受講者の皆さま、ありがとうございました。

☆ 各講座振り返り（アンケートより印象に残った事・分かった事・気づいた事の抜粋）

<教育現場で理解する発達性トラウマ障害と複雑性PTSD>

堀田洋（南山病院 精神科・児童精神科医）

- ・トラウマ・PTSDが、虐待や発達障害、愛着障害などと深くかかわっていることが、先生のとても丁寧な説明で分かりやすかったです。
- ・解離・フラッシュバック・パニック時の対応がとても勉強になった。その子に合った対応を心掛けた。落ち着くためのTFIT・リラクゼーションなども参考になった。
- ・つぼトントンとても良かったです。先生の声がこちこち良かったです。
- ・アタッチメントの形成がいかに重要かということに改めて感じました。認めて、誉めて、大事にしたい。学校にいる間だけでも安心して過ごせるように・・・と思う。

<アドラー心理学>

富永大介（放送大学沖縄学習センター所長／琉球大学名誉教授）

- ・共同体感覚がこれまであまり理解できなかったが、長嶋さんの事例で、感覚として分かった気がした。
- ・教員採用時「クラスはよみがえる」を手にして、25年アドラーを基本に子どもたちと接してきました。今日は、アドラーの生きていた時代を映像で見ることで、よりアドラーについて知ることができました。これからも、自分の仕事、生き方の柱にしていきます。
- ・アドラー心理学がはじめて理解できたと思います。これから家にあるアドラーに関する本を再度読み直してみたいと思う。すんなりと内容が入ってくるような気がします。

<子どもの学習・運動に役立つビジョントレーニング>

大城弘子（ウェルネス松尾目の学校トレーナー／沖縄女子短期大学非常勤講師）

- ・「見る力」と落ち着きのなさや、読解力などが関係があるということ、メンタルボディマップ（体認識）がしっかり完成されていないと色々動作学習にも影響があるということが分かりました。
- ・お話もわかりやすく実践的内容もあってとてもよい講座でした。
- ・すべて勉強になりましたが、特に自分の学級ですぐにできそうなトレーニングが色々あって、大変参考になりました。
- ・素晴らしい内容、子どもの困り感を目の感覚からとらえる視点に感動しました。

スペシフィックSGEアドバイザー養成講座&1日参加体験

仲村将義・照屋初美・神保しげみ（SGE公認リーダー）

- ・相手を傷つけるような言動があった時の介入の仕方、気付かせる言葉かけ、勉強になりました。
- ・リーダー体験を見て、リーダーの先生方の人柄の温かさと真剣さに、子供達にむきあっていく姿勢が印象に残りました。
- ・SGEは実践練習を多く重ねる必要を確認できた。→アドバイザーとしてやるならば、より実践的な練習が必要。
- ・今までは介入する事あまりなく、させっぱなしにしていたように感じた。めあてをしっかりと見える形でおき、最後再確認することが大切だと考えた。

<行動からのメッセージを読みとろう>

松尾理沙（沖縄大学人文学部子ども文化学科准教授）

- ・考え方を「障害」から「行動」へ。教師にありがちな思い込みに注意して、行動には必ず理由があるということ、誉めることの大切さを学ばせていただきました。
- ・ABC分析で、原因ではなく目的で行動しているところに焦点化していくと、ケース会議に活用できる。これなら担任も少し楽になる。
- ・具体的に「どう褒めるのか」「トークンシステムの良さ」など、手立て、実践例に触れて、イメージが持てました。今から準備したいことも出てきました。
- ・最後の北風と太陽を考えて・・・のところは、心にジーンと響きました。

<福祉と教育現場の連携>

上原健二（沖縄女子短期大学児童教育学科准教授）

- ・「現代ならではの子どもの育ちの特徴」を挙げていく中で、良い面はなかなか出ず、困りごとにばかり注意がとられていた事に気づいた。個人で考え、グループや全体で意見を共有したことで、様々な意見が聞けたので良かった。
- ・「客観的事実」と「解釈」は別ものであり、区別して捉えることが大事。「社会的背景」をみながら子ども達を捉えることの大切さ。
- ・「貧困」と「貧乏」はイコールでは無い。経験の乏しさや関係性の困難という視点。

<いきいき臨床美術体験 ～楽しみながら脳を活性化>

仲本イツ子・眞栄田寿賀子（臨床美術士）

- ・とにかく夢中になれる。アートは難しいと思っていましたが、評価せず自由に描くことで、リラックスに繋がってくることを実践の中で感じました。自己肯定感があがる内容だと思いました。
- ・日頃、無くなって表現する時間を持つことなんて無いので、音に合わせて表現した時、本当に頭の中がスッキリ目覚めたような感覚になり感動しました。言語化できない表現を受け止めていけるよう活用していきたい。
- ・「みんな違ってみんないい」作品をみると、それぞれの個性が光っていて、どれも素敵でした。とても楽しい時間でした。子ども達ともやってみたい。

<幸せを見つけよう～愛・感謝・親切で>

長田清（長田クリニック院長／精神科医）

- ・ネガティブケイパビリティ。どうにもならないことはそのことから離れて思考させる。「どうなりたいの？」と問いかける。自分の口から未来思考させる。自分自身にも問いかけてたい。
- ・なんとなく思っていたことをみんなの話を聞いて言葉にすることで、すんなり自分に入ってきました。自分のやることをしっかりやり、当たり前のことを意識化し「幸せ」を感じていきたいと思えます。
- ・オキシトシン、絆ホルモン。他者とつながることで、質の良い関係を築くことで幸福を得られる。
- ・幸せ・感謝。外部に求めるのではなく、内部に見つめ直すとたくさんあって、自分がいかに幸せで、周りに支えられているか、実感しました。

2：教育講演会 8月11日（日）10：30～12：00

演題：「自分らしく生きるための倫理学」

～立ち止まり、選択を意識し、物語を共に紡ぐ～

講師：金城 隆展（きんじょう たかのぶ）氏

（琉球大学医学部附属病院地域医療部 臨床倫理士・倫理コンサルタント）

【感想】

- ・「倫理学」は難しいものだと思っていたが、初めて「倫理」の講演を聞いたが、とても分かりやすい、そして多くのキーワードが腑に落ちた。
- ・自分が悩んでいることや困難だと思ったことへの向き合い方のヒントをもらったように感じています。続きが是非聞きたかったです。もう少し長い時間で、もう一度、じっくり講座を受けてみたいです。
- ・自分の心のために、心に向き合う、今日の研修会でした。悩みながら考え続ける。人間謙虚と一緒に紡ぐ...、印象のことばです。面倒くさいことに少しでも向き合っていこうとしていくことに心がけたい。もう一度話が聞きたいです。
- ・ひとつひとつの小さな選択の積み重ねが人生を創る。本当にそうですね。「ナラティブ」大切に意味をかみしめていきたいです。
- ・物語の意味深さを改めて学びました。倫理の本当の意味を知りました。選択。胸がいっぱいになりました。



3：実践発表交流会 8月11日（日）13：00～15：40

この夏は5名の会員が実践発表をしてくださいました。小学校、中学校、高校、スクールカウンセラーとその領域もバラエティーに富み、お一人25分（発表20分／質疑5分）の持ち時間ではとても収まらない内容で、実践に学び、明日へのヒントを得る事ができました。発表者の先生方、ありがとうございました。「来年こそは発表を・・・」とお考えの会員の方は、事務局までお知らせ下さい。次年度の発表者を募集しています。また、中級以上の資格取得を目指している方も、ご自身の活動の振り返りの機会としてご活用下さい。資格取得に必要なポイントとしてカウントされます。

発表者名・所属	
1	大城 貴子（宜野湾市立普天間第二小学校PTA事務） 「集団における読み聞かせを通して ～小学校2年生の事例～」
2	上原 恵（沖縄市立美東中学校教諭） 「他機関との連携・三次対応」
3	城間 由美子（沖縄尚学高等学校・沖縄尚学高等学校附属中学校 司書・司書教諭・スクールカウンセラー） 「図書館と連動した教育相談 ～図書館の機能を活かした魅力的な子どもたちの心の居場所を目指して～」
4	本成 悦子（沖縄県スクールカウンセラー） 「チーム支援を通して」
5	謝花 花（沖縄県立浦添工業高等学校教諭） 「外部機関との連携」

<感想>

- ・高校の現状を知ることができました。家庭訪問もなく（?）、家庭の状況を子どもの様子からキャッチし、さらに、自立にむけて支援していく姿勢にびっくりしました。
- ・初めて実践発表に参加しましたが、素晴らしく勉強になりました。特に上原先生は他機関（10か所?!）との連携は、通常の仕事をこなすのでも大変な中、取り組みをされて頭が下がります。いろいろなつながりで生徒支援をしていけるよう、今後とも研修等頑張っていきたいと思います。
- ・子どもの問題の背景には両親や環境問題が含まれていて簡単には踏み込めないが、踏み込んでいかないと問題解決にはならない現状があることを改めて知らされた。

4：総会 8月11日（日） 16：00～16：30

実践発表交流大会報告会に引き続いて総会が行われ、2018年度の事業報告、決算報告、監査報告の後、2018年度の事業計画案、予算案が提案され、参加者全員の拍手でもって承認されました。資料や運営等に不手際があり、会員の皆様からご指摘やご提案を頂きました。私ども沖縄教育カウンセラー協会は、このように温かい会員の皆様に支えられながら活動ができていることを改めて感じさせられました。ありがとうございます。尚、今年度は役員の変更も行われ、川上啓一先生（前北谷町教育委員長）が引き続き代表に、下門美恵子と波平利美が副代表に選出されました。また、濱川尚子・仲里直美・仲村芳美・本成悦子・鈴木美奈子が、今年度から運営に携わって参ります。今後ともより一層のご協力をよろしくお願いいたします。



☆夏期講座を終えて～感謝～☆

講座受講者の皆様からのアンケートには、様々な率直なご意見やご提案が記されております。中には私どもにとって耳の痛い内容もあります。それは、講座をさらにより良いものにしてほしいとの思いと沖縄教育カウンセラー協会ならそれができると期待が込められているものだと、真摯に受け止め、改善に努めていきたいと思っています。

いつも私ども協会の活動を支えて下さっている会員の皆様に感謝申し上げますとともに、なお一層のご支援をよろしくお願いいたします。

5：養成講座 日程決定しました！

日時 2020年2月22日（土）、23日（日・祝）、24日（月・振替）
会場 沖縄キリスト教学院大学

※ 詳細が決まり次第、ご案内いたします。

※ 中級受験者は、申し込みの際にスーパービジョン記録票とレポートも併せて提出しなければなりません。ご自身のケースをレポートにまとめ、スーパービジョン記録票を作成したうえで上級教育カウンセラーにスーパービジョンを受けなければいけません。ご不明な点はお問い合わせください。

☆上級教育カウンセラー

伊徳・稲葉・下門・神保・知念・照屋・富永・友利・仲村・仲本・仲里・波平・濱川・宮城

6：資格認定試験対策講座

○初級認定試験対策講座

期日：2020年2月1日（土） 9：30～12：00

担当：波平利美

料金：1000円

○中級認定試験対策講座

期日：2020年2月1日（土）

午前 9：30～12：00 筆記テスト対策

担当：神保しげみ

午後 13：00～16：00 口述試験・面接ロールプレイ対策

担当：波平利美、照屋初美

料金：2000円（1日）



備えあれば
憂いなし
ニャン！

※ 場所については、沖縄県総合福祉センター（石嶺）会議室を予定しております。

尚、詳細については、後日HP等でお知らせいたします。

会員の皆さん、初級資格の取得を検討されていらっしゃるお知り合いの方がいらっしゃいましたら、是非対策講座の受講をお勧めください。よろしくお願いたします。

7：定例会について

○仲村将義先生による教育カウンセリング継続研修会 「ティーチャーズ（ペアレント）トレーニング」

内容：テーマに関する継続研修と参加者同士の相互支援及びグループワークの2本立て
研修会テーマ：

◎アドラー心理学（勇気づけ）によるティチャーズトレーニング（ペアレントトレーニング）

◎「困っていること・悩んでいること・もっとうまくやりたいこと」の相互支援

期日：月1回 土曜日（12/7・1/11・2/8・3/28・4/4） 午後1時30分～4時30分

場所：琉球大学教育学部 108 教室 教育学部棟 1 階（玄関入って右トイレ隣）

※ 詳細は別紙をご参照ください。

8：勉強会について

① スクールカウンセラー勉強会

担当：波平 利美 他

内容：スクールカウンセラーとして活動している会員の学びあい

期日：ふた月に1回程度

場所：沖縄県総合福祉センター 会議室（予定）



※日程等につきましては、事務局までお問い合わせください。

② 教育カウンセリング標準テキスト勉強会「ていんがあら」

担当：濱川尚子 仲里直美 仲村芳美

内容：標準テキストの学習

期日：毎月第4土曜日 14:00～17:00

場所：石嶺プラザ（石嶺公民館）または アロハ洋菓子店 2 回

連絡先・問い合わせ：仲里直美（伊良波中学校）

メール naomi_nakazato@yahoo.co.jp

※ 詳細は別紙をご参照ください。



③ SGE勉強会（仮称）

※ 準備・調整中です。詳細が決まり次第お知らせいたします。



9：「公認心理師」について

心理に関する支援を行う国家資格として、平成 27 年 9 月 9 日に公認心理師法が成立し、平成 29 年 9 月 15 日に施行されました。

教育カウンセラーの資格をお持ちの会員の皆さんは、「教師」をされている方が多いのですが、「教師」にも受験資格が認められる可能性のある方がいらっしゃいます。

経過措置（2022 年まで）として、G コースでの受験というものがあります。これは心理支援の現任者を対象とするものです。5年以上の経験が求められます。

心理支援に関わる業務（公認心理師法第 2 条にあげられている①アセスメント等、②心理支援、③関係者への支援（注：④心の健康教育は含まず）など 5 年以上の実務経験がある人は、**現任者講習会**を受講することで受験資格を取得することができます。

教育相談担当や特別支援コーディネーターを 5 年以上経験された教師も、その証明をしてもらい、現任者講習を受講なさると受験が認められる可能性があります。また、「教師」に限らず、沖縄県の小中アシスト相談員、各市町村の教育相談支援員などの役割が、現任者として証明されるケースもあります。ご自身の所属機関にお問い合わせください。

最終的な受験資格は、受験申請時に認定試験機関である日本心理研修センターの審査によって決定します。

詳細については、「厚生労働省」や「一般財団法人 日本心理研修センター」のホームページにて紹介されていますのでご参照下さい。

私たち教育カウンセラーが、学校、教育の課題に強い公認心理師として、子ども達や保護者のサポートを行うことも可能なのです。奮ってチャレンジしてみませんか。

故 國分康孝先生らが立ち上げた「一般社団法人日本スクールカウンセリング推進協議会」でも、現任者講習を実施するようですので、ご案内します。

☆ 公認心理師現任者講習会の募集開始 ☆

10月28日（月）12時30分より、募集を開始いたします。

【ご案内】

会合：2019年 公認心理師現任者講習会

会場：東京成徳大学 十条台キャンパス 4号館

日時：

1日目 2019年11月30日（土）9:00-18:00

2日目 2019年12月1日（日）9:00-18:00

3日目 2019年12月21日（土）9:00-18:00

4日目 2019年12月22日（日）9:00-18:00

受講料：7万円

定員：120名

申込方法：10月28日（月）12時30分より、以下のホームページからお申込みください（先着順）。

http://jsca.guide/training/jsca191130_kounin.html

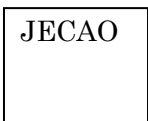


10：お願い

○年会費について

会員の皆様にお納めいただいている年会費（3000円）は、沖縄教育カウンセラー協会の活動を支える主要な財源です。協会の継続・発展のためにも皆様方のご協力を切にお願い申し上げます。尚、年会費3年分未納の場合は自動的に退会となります。会費納入状況をご確認希望の方は事務局までお問い合わせください。

【編集後記】
「幸せ～って何だっけ、何だっけ～」
アメリカで行われた「健康と年収に関する調査」の結果では「年収が多い＝幸せ」ではないことが報告されました。また、2002年にノーベル賞を受賞した心理学者ダニエル・カーネマンらの調査でも、必ずしも年収に比例して幸福を感じることはできないということが明らかになっています。金銭による幸せは長続きせず、満足感が一瞬で消えてしまうのだそうです。
とはいえ、「一瞬でもいい」とハロウィンジャンボ宝くじを購入した神保です。当たるといいな～。



特定非営利活動法人 沖縄教育カウンセラー協会

〒902-0064 沖縄県那覇市寄宮1-8-48 那覇教育会館 4階

電話 098-851-5257 FAX 098-851-5258

メールアドレス jecaokinawa@otc.ne.jp

ホームページ：<http://www.otc.ne.jp/~npo-occa/>